

## 第三セクター鉄道会社における安全対策について（案）

## 1 趣旨

経営分離までに J R 北海道において万全の安全運行体制が確保されることを前提として、第三セクター鉄道会社においても、会社としての安全運行体制を構築していく必要があることから、今後の安全運行体制の確保に向けた方針を定める。

## 2 策定主体

道南地域（五稜郭・木古内間）第三セクター鉄道開業準備協議会

## 3 作成時期

年度内を目途とする

## 4 経営計画との関係

安全運行体制の確保に関して経営計画を補完するもの

## 5 内容（構成案）

三セク会社の「鉄道輸送の安全性を最優先とする」という基本理念に基づき、安全対策全般について、J R 北海道における改善の方向性も取り入れ、より具体化する。

項 目		主 な 内 容
1	はじめに	・策定の趣旨など
2	輸送の安全に関する基本方針と安全目標の設定	・基本理念をより具体化した安全方針 ・毎年度、安全目標を設定する
3	安全管理体制	・安全輸送に対する責任・権限を明確化した社内体制づくり ・安全推進委員会や外部有識者からなる（仮称） <u>安全管理アドバイザー会議</u> の設置 ・先行会社に学ぶ内部チェック体制の構築 ・小さな鉄道会社だからできる本社と現業部門の一体化と情報共有
4	安全確保のための取組	・J R の改善の方向性を踏まえた保線管理方法 ・安全管理方法（ヒヤリ・ハット事例の収集）
5	安全確保のための教育・訓練	・他三セク会社との合同研修会などについても検討 ・KYT（危険予知訓練）などの実践的な訓練
6	情報公開・透明性の確保、お客様との連携	・毎年度、安全輸送に関する報告書を作成、公開

## 6 策定方法

外部有識者の意見も聴取しながら、事務局において案を作成し、年度内を目途に策定（経営計画の策定に先立ち）